

2021年度 城西大学・城西短期大学の地域連携・地域活動

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
埼玉県	埼玉東上地域大学教育プラットフォーム (TJUP) 代表校	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2021年度	<p>「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」というビジョンのもと、「多様な高等教育」「生活しやすい地域づくり」「地域産業の活性化」を掲げ、自治体と地元企業とともに地域活性化を目指している。</p> <p>城西大学は当プラットフォームの代表校を務めている。また、城西大学は教育連携委員会に、城西短期大学はキャリア支援委員会に所属し、教育ならびにキャリア支援の観点から様々な事業を展開している。</p>
埼玉県	大学の開放授業講座	城西大学・城西短期大学キャリアサポートセンター（生涯教育担当）	2021年度	<p>埼玉県福祉部高齢者福祉課の事業に参画し、埼玉県内在住の55歳以上の方を対象に、生活の充実や社会参加のきっかけづくりとしていただくため、県と県内・近隣にキャンパスを構える大学が協力し、授業の一部を開放した。授業は一般の学生と一緒にいった。</p>
埼玉県	埼玉県における「連携力の高い人材育成」を目指した職能団体と4大学の第7回意見交換会	SAIPE委員会	2021年度	<p>2018年度から県内職能団体の方々と埼玉県における「連携力の高い人材育成」を目指した意見交換会はSAIPEの取り組みについてご意見をいただいたり、緩和ケアIPW研修会のように、我々が実施してきたものを応用した形で現職者向けの研修としてお示ししたり、ご講演をお願いするなどを行ってきた。さらに、地域における連携の課題、連携ができる人材育成の課題などについて意見交換することを趣旨として開催した。昨年に続き今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、Zoom等オンラインツールを用いた遠隔で実施した。</p>

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト「IPW実習」	SAIPE委員会 薬学科学学生 薬科学科学学生 医療栄養学科学学生	2021年8月23日 ～26日	彩の国連携力育成プロジェクトで実施運営している彩の国関連科目の一つとして、IPW実習を実施している。今年度は埼玉県内の15施設（病院、高齢者施設、障がい者施設等）へZoomを用いて利用者及び患者を対象に専門分野の異なる4大学の学生（埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学）が、オンラインにて対象者の支援計画を作成することで、チーム形成のプロセスや多職種による連携を学ぶ。オリエンテーション2日間、実習3日間、全体報告会が1日の、合計6日間の実習である。
埼玉県	第4回彩の国連携力育成プロジェクト『緩和ケアIPW（多職種連携）研修会』	SAIPE委員会	2021年9月5日	緩和ケアに特化した利用者中心の統合されたケアを創造するために、「利用者・地域の問題解決プロセス」の模擬的多職種連携演習（緩和ケアIPW演習）を通して、緩和ケアにおける「チーム形成プロセス」、および「組織や機関間・地域連携プロセス」にも意図的に目を向け、より良い緩和ケアIPWの方法やあり方を考え、新型コロナの新常態を見据え、「遠隔連携」方法についても参加者と一緒に考える機会とする。
埼玉県	埼玉県博物館連絡協議会西部地域前期研修会	水田美術館 石井龍太（経営学部准教授）	2021年10月9日	水田美術館が加盟している埼玉県博物館連絡協議会西部地域の前期研修会担当館として、以下の内容で研修会を開催した。 ①講演「城西大学水田美術館紹介～大学美術館としての役割と活動について～」：当館学芸員が、県内でも珍しい私立大学の美術館とも言える当館がどのような活動を行っているのかを「地域連携」・「教員連携」をテーマにこれまでの事例を交えながら紹介した。 ②展覧会見学：教員連携による展覧会

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				「城西考古」の見学とともに、その企画者である経営学部の石井龍太准教授による展示解説を実施した。
埼玉県	城西大学公開講座	城西大学・城西短期大学キャリアサポートセンター（生涯教育担当） 草野素雄（城西短期大学学長・教授） 神内伸也（薬学部医療栄養学科准教授） 酒井宏平（現代政策学部助教）	2021年10月14日・19日・28日	埼玉県の「埼玉まなびいプロジェクト協賛事業」として、本学の教育研究の成果を広く地域に開放し、高度化、多様化する地域住民の学習意欲と地域社会のニーズに応えることを目的に、以下のとおり3回にわたって公開講座を行った。 ①大学のマーケティングーコロナ禍での再考（城西短期大学学長 草野素雄教授）、②ゲームが変えるコミュニティ防災とまちづくりの未来ーウイズコロナ時代を考える（現代政策学部 酒井宏平助教）、③食生活と免疫（薬学部医療栄養学科 神内伸也准教授）
埼玉県	大宮競輪・西武園競輪のTwitter分析と提言	佐々木達也（経営学部教授） 経営学部佐々木基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ	2021年10月26日～11月2日	埼玉県県営競技事務所および一般社団法人日本競輪選手会埼玉支部と城西大学の間で結ばれた相互協力・連携協定にもとづき、埼玉県県営競技事務所職員4名が授業に参加し、グループワークを行うとともに、学生がプレゼンテーションをした。
埼玉県	彩の国連携力育成プロジェクト「IPW演習（緩和医療学）」	SAIPE委員会 薬学科学学生 薬科学科学生 医療栄養学科学学生	2021年12月3日	模擬患者を活用し、「がん終末期の患者の、身体的・精神的苦痛を和らげるにはどうしたらいいか」「患者の家族のフォローはどうすればいいのか」4大学から異なる分野（医学、理学療法、生活環境デザイン、薬学、医療栄養）の学生がオンラインにて集まり、連携してよりよいケアプランを考える。
埼玉県	図書館と県民のつどい埼玉2021への参加	水田記念図書館	2021年12月11日～12日	埼玉県内の市町村立図書館、県立図書館、高校図書館、大学図書館などが協力して開催する県内最大級の図書館イベント「図書館と県民のつどい埼玉

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				2021」(講演・ビブリオバトル・展示など全面オンラインで開催)に参加し、本学の建学の精神である「学問による人間形成」からなる学長メッセージ「協創」をもとに、学生アドバイザーと図書館職員が取り組んでいる様々な活動を紹介した。
小川町	道の駅おがわまちと連携した観光振興プロジェクト	庭田文近(現代政策学部准教授) 現代政策学部庭田ゼミナール	2021年度	現代政策学部庭田ゼミナール3・4年生は、2016年度より国土交通省の道の駅・大学連携プロジェクトに参加し、道の駅おがわまちを拠点に、小川町の観光振興プロジェクトを企画・実施している。 2021年度は、コロナ禍において密となる観光行動が制約されるなか、シーニックバイウェイを念頭に、道の駅おがわまちを起点・終点とするドライブルートを作成するとともに、車載カメラ映像と観光情報をまとめた動画「私を小川町に連れてって」を制作した。
小川町	短期大学「日本文化研修Ⅱ」(留学生対象科目・集中講義)における学外授業	村越純子(短期大学准教授) 江秀華(短期大学准教授) 短期大学江基礎ゼミナール1年生	2021年10月29日	短期大学の「日本文化研修Ⅱ」は留学生(1年生)に地域の歴史や文化を理解させることを目的としている。その一環として、小川町和紙体験学習センターにおいて紙漉きに挑戦し、小川町観光協会の「おがわまちなか散歩ツアー」に参加して観光案内員とともに名所旧跡をめぐるという体験型学習をおこなった。これは小川町にぎわい創出課和紙普及宣伝グループとの連携により実現した。
小川町	短期大学「村越ゼミナールB」における学外授業	村越純子(短期大学准教授) 短期大学村越ゼミナール2年生	2021年11月1日	ゼミ生のチームワークを高めながら地域の文化や歴史、産業を理解することを目的として、小川町和紙体験学習センターにおいて紙漉きや折り染めに挑戦し、また小川町観光協会の「おがわまちなか散歩ツアー」に参加して観

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				光案内員とともに名所旧跡をめぐるという体験型学習をおこなった。これは小川町にぎわい創出課和紙普及宣伝グループとの連携により実現した。
小川町	留学生の文化財・文化遺跡見学	別科日本語専修課程・日本文化専修課程	2021年11月20日	留学生をつれて小川町伝統工芸会館を訪問し、紙漉き体験をすることにより地域の伝統工芸についての知識を深め、母国の伝統工芸と比較した。 また、地域の伝統文化についての実際を知るとともに、日本の伝統的な服飾文化に触れ、その在り様について考えた。
越生町	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2021年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、越生駅と武州唐沢駅の観光PRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作・公開した。
越生町	越生町の夜間写真集「越生夢幻」の制作	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ゼミナール	2021年度	コロナ禍において密となる観光行動が制約されるなか、新たなマイクロツーリズムの提案を意図し、越生町の夕方から夜間にかけての風景写真を撮影し、ポエムを付して、SNSで発信している。
越生町	留学生の企業見学	別科日本語専修課程・日本文化専修課程	2021年12月20日	越生町に唯一残存する越生うちわ工房である「しまの」にて団扇作りの体験をすることにより、地域に根付いたものづくりについて理解し、脈々と受け継がれてきた技術（職人技）の重要性について学んだ。
越生町	子ども大学にしているま	城西大学・城西短期大学地域連携センター 石井龍太（経営学部准教授）	2021年8月28日	坂戸市・毛呂山町・越生町の教育委員会と連携し、当該地域の小学生の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供する。今年度は、オンラインで以下2つの講座を行った。 「生み出せ！ローカルヒーロー！！～子ども大学にしているまのヒーロー企

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
		宮田真也（水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員）		画を作ろう」石井龍太(経営学部准教授) 「大地からのメッセージ～化石が教えてくれること（古生物学超入門）」 宮田真也（水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員）
川越市	トモジーズ・ファームの米のブランディング	辻智佐子（経営学部教授） 経営学部辻ゼミナール	2020年5月1日～現在進行中	トモジーズ・ファームと連携して、同農場で栽培されている「彩のきずな」をブランディングするプロジェクトを立ち上げ、学生たちが米栽培の様子を動画に撮ったり当事者にヒアリングしたり、情報収集・分析をとおして最終的にはパッケージなどを含むブランディングを行っている。
川越市	リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2021の準備	薬学部医療栄養学科予防栄養学研究室	2021年9月18日	小江戸川越ハート♥ウォーク事業に関するコース・記念品デザイン、歩行時の消費エネルギー量と食品目安量表、啓発資料の作成等を行った。
川越市	リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2021における動画の作成	SAIPE委員会 薬学部学生	2021年9月18日～19日	4大学連携（IPE）の学生と共にがん患者さんご家族、がん経験者さんに対してリレーを通して支援をするがん制圧に向けた世界共通のチャリティーイベントに参加していたが、今年度は、コロナのためにリレーがバーチャルとなり、そのような中でも、我々からも少しでも元気を送りたいと有志が集まって動画を作成。
川越市	リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2021・セルフウォークリレーへの参加	勝浦信幸（経済学部客員教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2021年9月18日～26日	中止となったりリレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2021に代わるものとして、セルフウォークリレーに参加した。参加者各自が一定期間歩き、がん患者等がいつも抱えている負担を共に感じ、理解しようとするイベント。
川越市	留学生の企業見学	別科日本語専修課程・日本文化専修課程	2022年1月13日	①小江戸川越の町並みを見て、江戸時代の商業文化について触れる。②陶芸工房を見学することにより、地域に

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				根差した伝統工芸の様相を把握する。 ③絵付け体験により地域の伝統文化についての実際を知る。
川越市	JAWSかけっこ教室	千葉佳裕（経営学部准教授） 陸上競技部	2021年10月16日～12月18日	城西大学坂戸キャンパス内の陸上競技場および毛呂山町に立地するJOSAI SPORTS FIELDにおいて、坂戸市・毛呂山町・川越市の小学生・中学生を対象に、かけっこ教室を実施した。 陸上競技部の学生が、早く走るためのポイントやコツなどを指導し、基本的な運動から専門的な運動までしっかりと練習を行った。
川島町	川島町地域経営協議会 委員	勝浦信幸（経済学部客員教授）	2021年度	
川島町	川島町お宝発見フィールドワークとプレゼンテーション	勝浦信幸（経済学部客員教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2021年7月17日～26日	参加ゼミ生が各自、川島町にてフィールドワークを行い、未来を見据えて地域のお宝と思える物、場所、景色などを撮影し、マッピングした。そして、それらをまとめて未来志向で川島町政策推進課職員にプレゼンテーションを行った。
川島町	第6次川島町総合振興計画「行政系地域」の将来活用に向けた政策研究	勝浦信幸（経済学部客員教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2021年9月10日～12月23日	第6次総合振興計画の「行政系地域」について、小中一貫校設立、平成の森公園リニューアル、公共施設の集約を踏まえた再整備について、町の将来を見据えた一体的な活用構想を政策としてまとめる。
坂戸市	坂戸フードパントリーおひさままでの連携活動	薬学部医療栄養学科予防栄養学研究室	2021年2月14日	「坂戸フードパントリーおひさま」で配布されているアルファ米を活用したアレンジレシピを作成するとともに、共食や食知識の提供を目的としたリーフレットの作成・配布を行った。アレンジレシピの活用を促すことで、カルシウムなどの不足しがちな栄養素の補

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				充と食品ロスの削減を目的とした。
坂戸市	坂戸市健康なまちづくり審議会 委員	真殿仁美（現代政策学部准教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市高齢者福祉及び介護保険事業審議会 委員	于洋（現代政策学部教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市スポーツ振興審議 委員	千葉佳裕（経営学部准教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市総合計画審議会 会長	庭田文近（現代政策学部准教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市地域福祉計画審議会 委員	于洋（現代政策学部教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市都市計画審議会 委員	柳下正和（経営学部教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市公の施設指定管理者選定委員会 委員長	庭田文近（現代政策学部准教授）	2021年度	
坂戸市	坂戸市国民健康保険運営協議会 委員	于洋（現代政策学部教授）	2021年度	
坂戸市	北坂戸にぎわいサロンの開室	城西大学・城西短期大学地域連携センター	2021年度	北坂戸駅東口にあるURの1階で、週4日ラーニングcommons、すなわち学生と地域住民と一緒に学びあいながら、にぎわいを創造するためのスペースと位置づけ開室している。大学の授業やゼミ、クラブ・サークル活動、イベントはもちろん、地域の方々が日常的に利用する場として運営している。
坂戸市	坂戸市および周辺地域におけるホトケドジョウ生息状況調査	石黒直哉（理学部化学科教授）	2021年度	武州・入間川プロジェクトの助成金を受けて、坂戸市など大学周辺の河川、水路などでホトケドジョウの捕獲調査

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
		理学部化学科 環境生命化学研 究室		と環境DNA分析による調査を行った。
坂戸市	越生線沿線活性化プ ロモーション活動	庭田文近（現代 政策学部准教授） 現代政策学部庭 田ソフォモアセ ミナー	2021年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナ ー（2年生）の学生が、坂戸駅と西大 家駅の観光PRポスターおよび越生線 沿線のプロモーション動画を制作・公 開した。
坂戸市	ラーメンの町坂戸 PR活動	庭田文近（現代 政策学部准教授） 現代政策学部庭 田ゼミナール	2021年度	ラーメン店が多く立地する坂戸をラ ーメンの町としてPRするため、ゼミ 学生がラーメン店に訪問するドラマ仕 立ての動画を制作している。
坂戸市	西坂戸まちづくり活 動	庭田文近（現代 政策学部准教授） 現代政策学部地 域活性化論／地 域イノベーション 履修生	2021年度	現代政策学部の専門科目「地域活性 化論（前期）」・「地域イノベーション （後期）」は、履修生（3・4年生） が、西坂戸地域をフィールドワークし、 その地域課題を議論し、グループごと に地域活動を企画・実践する授業であ る。 今年度は、以下の5つのプロジェク トを行った。①西坂戸商店街のPR動 画「突然ですが紹介してもいいです か？」の制作、②子供向け創作環境啓 発童話の紙芝居動画「かえるのかみさ ま」の制作、③西坂戸を舞台にした短 編ドラマ「ニシサカドラマ」の制作、 ④交通安全ポスターの作製・掲示、⑤ 西坂戸の今と昔フォトポスター展の開 催（城山公民館、水田美術館）。
坂戸市	高麗川流域の定例美 化活動	真野博（薬学部 医療栄養学科 教授） 高麗川かわガール	2021年4月1日 ～11月13日	高麗川の多和目橋から多和目天神橋 にかけての美化活動と水質調査を行っ た。

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	第6回めつけたさかど！デジタルフォトコンテスト作品展	水田美術館	2021年4月5日～30日	坂戸市の観光資源団体として、2015年度から開催している坂戸市主催「めつけたさかど！デジタルフォトコンテスト」展の入賞作品をパネルにして美術館で紹介する展覧会を2017年度より行っている。2021年度は2020年度開催の第6回入賞作品含む38点を展示し多くの方にご覧頂いた。
坂戸市	子ども食堂おこちゃマイルにおける子ども交流会	公認サークル城西大学ローターアクトクラブ	2021年5月22日・6月26日・11月27日	城西大学ローターアクトクラブは、西坂戸自治会にて行われている「子ども食堂おこちゃマイル」の活動に参画し、食堂の運営を補助するとともに、食堂に来た子ども達との交流会を企画・実施している。 子どもたちの興味・関心の幅を広げ、豊かな感性を育むことを目的に、「マーブリングでオリジナルの葉を作ろう」と「クロマトグラフィーで花を咲かせよう」をサークルメンバーで企画・実施した。
坂戸市	新型コロナワクチン接種ボランティア	城西大学大学院薬学研究科医療栄養学専攻	2021年7月1日～8月29日	教員1名と大学院生10名で、坂戸市の集団ワクチン接種会場において補助活動を行った。
坂戸市	坂戸市と城西大学との連携協力推進委員会	学長室学務課	2021年7月7日	坂戸市との連携協定に基づき、委員会を開催。前年度の事業報告及び今年度の事業計画の承認等を行った。
坂戸市	留学生の社会施設見学	別科日本語専修課程・日本文化専修課程	2021年7月7日	留学生が、坂戸西清掃センターと坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部を見学した。また、坂戸ロータリークラブとの会食により地域の国際交流を行った。
坂戸市	「城西大学地域連携活動報告展 開かれた大学にみるまちづくり、ひとづくりー地域共生・協創への	水田美術館	2021年7月7日～14日	展覧会「城西大学地域連携活動報告展 開かれた大学にみるまちづくり、ひとづくりー地域共生・協創への取り組みー」を開催するとともに、関連企画として、展示で紹介した活動に携わ

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
	取り組み」の開催			った学生による展示解説を開催。
坂戸市	子ども大学にしているま	城西大学・城西短期大学地域連携センター 石井龍太（経営学部准教授） 宮田真也（水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員）	2021年8月28日	坂戸市・毛呂山町・越生町の教育委員会と連携し、当該地域の小学生の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供する。今年度は、オンラインで以下2つの講座を行った。 「生み出せ！ローカルヒーロー！！～子ども大学にしているまのヒーロー企画を作ろう」石井龍太（経営学部准教授） 「大地からのメッセージ～化石が教えてくれること（古生物学超入門）」宮田真也（水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員）
坂戸市	クリスマスイルミネーション点灯式の告知チラシの制作	田部溪哉（経営学部助教） 経営学部田部ゼミナール	2021年10月1日～31日	坂戸市内で催されるクリスマスイルミネーション点灯式イベントを告知する広告を、田部ゼミナールの学生が制作した。制作した広告は、坂戸市役所担当者に提出し、最も良かった作品がチラシとして1万部印刷され、12月1日の読売新聞で坂戸地区に折込広告として配布された。
坂戸市	JAWSかけっこ教室	千葉佳裕（経営学部准教授） 陸上競技部	2021年10月16日～12月18日	城西大学坂戸キャンパス内の陸上競技場および毛呂山町に立地するJOSAI SPORTS FIELDにおいて、坂戸市・毛呂山町・川越市の小学生・中学生を対象に、かけっこ教室を実施した。 陸上競技部の学生が、早く走るためのポイントやコツなどを指導し、基本的な運動から専門的な運動までしっかりと練習を行った。
坂戸市	城山ハロウィン	公認サークル城西大学ローターアクトクラブ	2021年10月23日	城山子ども応援団と連携し、西坂戸商店街において2021年度ハロウィンイベントを企画し、以下を実施した。 ①「おばけを探せ！スタンプラリー」：西坂戸商店街に仮装した学生が散らばり、子ども達が探してスタンプ

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				を集め、お菓子をプレゼントした。 ②「ニシサカコーヒー」：学生が珈琲豆を仕入れて抽出し、ハロウィンに参加している子供を待つ親たちにむけて販売した。
坂戸市	坂戸市立中央公民館における講演	沼尻幸彦（薬学部薬学科教授）	2021年10月27日・11月24日	公民館事業として坂戸市立中央公民館において、高齢者を対象とした「坂戸にここ大学」で「薬の正しい飲み方や使い方 ～薬と食品の相互作用～」という演題で講演を行った。
坂戸市	北坂戸にぎわいサロンにおけるハロウィンイベントの開催	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	2021年11月3日	北坂戸にぎわいサロンにおいて、お菓子配りを行った。
坂戸市	北坂戸にぎわいサロンにおけるヒーローショーの開催	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	2021年11月6日	北坂戸にぎわいサロンにおいてヒーローショーを行った。
坂戸市	「第19回 MOA美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展」の開催	水田美術館 柳澤智美（現代政策学部准教授） 現代政策学部柳澤ゼミナールⅠ・Ⅱ	2021年11月29日～12月17日	「MOA美術館児童作品展」は、静岡県熱海市にあるMOA美術館が主催となって実施している児童作品展であり、「坂戸・鶴ヶ島児童作品展」は、その全国展に先駆けて行われる地域展である。 現代政策学部柳澤ゼミでは、2015年より学生ボランティアとしてこの展覧会の運営に参加しており、今年度は3週間にわたって坂戸・鶴ヶ島の児童の作品231点を展示・会場運営を行った。
坂戸市	クリスマスイルミネーション点灯式でのローカルヒーローショーの公演	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナールⅡ	2021年12月5日	坂戸駅前の商店街において、クリスマスイルミネーション点灯式でローカルヒーロー「リジェネイダーJ」最終話の公演を行った。

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
坂戸市	坂戸児童センターでのローカルヒーロー活動	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナールⅡ	2021年12月24日	坂戸児童センターのクリスマス会に参加し、ローカルヒーローショーや写真撮影会を行った。
坂戸市	北坂戸にぎわいサロン城西大学でのローカルヒーローステージ	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井基礎ゼミⅡ、ゼミナールⅠ、Ⅱ	2022年1月8日	北坂戸にぎわいサロン城西大学の正月イベントとして、石井ゼミに所属する2～4年生の学生によるヒーローショーを行った。 当日は、石井ゼミのヒーローである高麗戦士トライ、レベルJ、リジェネイターJと、特別ゲストとして参加してくれた日本工業大学特撮研究部のヒーローであるNITマンMECRIAによるヒーローショーを実施した。さらに、特別ゲストの日藝特撮部の方々による、ヒーローゲーム大会も催した。
坂戸市・鶴ヶ島市	坂戸、鶴ヶ島下水道事業運営審議会 委員	勝浦信幸（経済学部客員教授）	2021年度	
鶴ヶ島市	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2021年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、一本松駅の観光PRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作・公開した。
ときがわ町	『広報ときがわ』へのコラム連載	大学院薬学研究科医療栄養学専攻	2021年4月1日～11月17日	大学院薬学研究科医療栄養学専攻の教員と大学院生が、ときがわ町が発行する広報誌に食や栄養に関するコラム「食はからだをつくる～城西大学通信～」を連載した。
滑川町	環境DNA分析を用いた滑川町におけるドブガイ類の生息する谷津沼の探索	石黒直哉（理学部化学科教授） 理学部化学科環境生命化学研究室	2021年度	関東・水と緑のネットワーク、宇宙・産学官・地域連携コンソーシアムの助成金と滑川町から農山漁村振興交付金の支援を受け、滑川町のため池にドブガイ類が生息しているのかどうかを環境DNA分析により調べた。

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
日高市	日高市市民参加推進 会議 会長	庭田文近（現代 政策学部准教授）	2021年度	
日高市	坂戸市および周辺地 域におけるホトケド ジョウ生息状況調査	石黒直哉（理学 部化学科教授） 理学部化学科 環境生命化学研 究室	2021年度	武州・入間川プロジェクトの助成金 を受けて、日高市など大学周辺の河川、 水路などでホトケドジョウの捕獲調査 と環境DNA分析による調査を行った。
日高市	日高市立図書館主催 ビブリオバトル2021 冬の陣への参加	水田記念図書館 経済学部学生	2021年12月18日	日高市立図書館のビブリオバトルに 本学図書館員と経済学部生2名が参加 した。経済学部3年生が、準チャンピ オンを獲得した。
ふじみ野 市	イオンタウンふじみ 野開業1周年イベン ト「華麗なるカレー 博」への参画	城西大学・城西 短期大学地域連 携センター 石井龍太（経営 学部准教授） 経営学部石井ゼ ミナールⅠ、Ⅱ 公認サークル DHA	2021年11月20日 ～21日	イオンタウンふじみ野開業1周年記 念イベントにTJUP会員校として参画 した。 経営学部石井ゼミナール生は、ヒー ローショーやグリーティング活動を行 った。 公認サークルDHA（食と健康のサー クル）は、オリジナルカレーレシピ を作成し、来場者に配布した。
ふじみ野 市	イオンタウンふじみ 野における城西大学 ヒーローイベント	石井龍太（経営 学部准教授） 経営学部石井ゼ ミナールⅠ、Ⅱ	2022年1月3日	イオンタウンふじみ野において、ご 当地クイズ大会、ヒーローのかわい い立ち振る舞い講座、ヒーローとの記 念撮影会などを行った。
毛呂山町	毛呂山町まち・ひと ・しごと創生有識者 会議 委員	青柳龍司（現代 政策学部教授）	2021年度	
毛呂山町	坂戸市および周辺地 域におけるホトケド ジョウ生息状況調査	石黒直哉（理学 部化学科教授） 理学部化学科 環境生命化学研 究室	2021年度	武州・入間川プロジェクトの助成金 を受けて、毛呂山町など大学周辺の河 川、水路などでホトケドジョウの捕獲 調査と環境DNA分析による調査を行 った。

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
毛呂山町	越生線沿線活性化プロモーション活動	庭田文近（現代政策学部准教授） 現代政策学部庭田ソフォモアセミナー	2021年度	現代政策学部庭田ソフォモアセミナー（2年生）の学生が、川角駅と武州長瀬駅と東毛呂駅の観光PRポスターおよび越生線沿線のプロモーション動画を制作・公開した。
毛呂山町	第一回毛呂山町ビジネスコンテストへの参加	石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井基礎ゼミⅡ、ゼミナールⅠ、Ⅱ	2021年8月24日	毛呂山町を活性化させるためのビジネスプランを毛呂山町で事業を行っている方に考えていただき、毛呂山町の活性化につながるかどうか投票を行った。
毛呂山町	川角駅前ベーカリーとの連携型授業	三國信夫（短期大学准教授） 短期大学「地域連携Ⅱ」履修生	2021年9月30日～2022年1月20日	城西短期大学ビジネス総合学科の後期科目「地域連携Ⅱ」の履修生が、東武鉄道越生線川角駅前のベーカリー「サン・シーロ」を訪れ、ベーカリー事業について学ぶ機会をいただく一方で、新メニューや新サービスについて提案した。今年度は4種類の新作パンのデザインを提供することができた。
毛呂山町	子ども大学にしているま	城西大学・城西短期大学地域連携センター 石井龍太（経営学部准教授） 宮田真也（水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員）	2021年8月28日	坂戸市・毛呂山町・越生町の教育委員会と連携し、当該地域の小学生の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供する。今年度は、オンラインで以下2つの講座を行った。 「生み出せ！ローカルヒーロー！！～子ども大学にしているまのヒーロー企画を作ろう」石井龍太（経営学部准教授） 「大地からのメッセージ～化石が教えてくれること（古生物学超入門）」宮田真也（水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員）
毛呂山町	JAWSかけっこ教室	千葉佳裕（経営学部准教授） 陸上競技部	2021年10月16日～12月18日	毛呂山町に立地する JOSAI SPORTS FIELDおよび城西大学坂戸キャンパス陸上競技場において、坂戸市・毛呂山町・川越市の小学生・中学生を対象に、かけっこ教室を実施した。

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
				陸上競技部の学生が、早く走るためのポイントやコツなどを指導し、基本的な運動から専門的な運動までしっかりと練習を行った。
茨城県 石岡市・ 桜川市・ つくば市	生息域下流でのツクバハコネサンショウウオ環境DNA検出におけるリアルタイムPCRとデジタルPCRの比較	石黒直哉（理学部化学科教授） 理学部化学科環境生命化学研究室	2021年度	茨城県からの委託研究として、ツクバハコネサンショウウオ生息河川の下流域からの本種環境DNAを検出する手法の確立を目指している。本年度は、PCR阻害物質除去の影響を、10月と12月の採水サンプルについてリアルタイムPCRとデジタルPCRを用いて比較した。
沖縄県 那覇市	展覧会「むんだすいぬやーぬ 首里城正殿の屋根」の開催	水田美術館 石井龍太（経営学部准教授） 経営学部石井ゼミナール	2021年7月31日 ～9月3日	展覧会「むんだすいぬやーぬ 首里城正殿の屋根」を開催し、経営学部石井龍太准教授および石井ゼミナール生による展示解説を行った。 またその関連企画として、山本正昭氏（沖縄県立博物館・美術館主任学芸員）によるリモート講演会「首里城の誕生」を開催した。
東京都 千代田区	麹町小学校への図工出前授業	水田記念博物館 大石化石ギャラリー	2022年2月3日 ～8日	千代田区立麹町小学校にて4年生を対象とした図工の授業として、化石をテーマにした出前授業を行った。
長野県 長野市	長野市りんご農家応援プロジェクト	勝浦信幸（経済学部客員教授） 経済学部勝浦ゼミナール	2021年10月9日 ～10日	2019年の台風19号（10月12日）で長野市のりんご農家が甚大な被害を受けたことは記憶に新しい。台風が来る前に収穫期にあるリンゴを一気に収穫することが被害を最小限にする一つの方法でもある。そこで、ゼミ学生がこの時期にりんご農家の収穫の準備や片付けなどのサポートを行うことにより、地域課題である災害復興の重要性や農業によるまちづくりを学ぶとともに、仲間たちとの農業収穫体験・合宿を通じてチームワークとモチベーションの醸成を図った。

地域	事業名／活動名	活動者	期間	概要
福井県 越前市	モバイルPCR装置を用いた簡便かつ迅速なアベサンショウウオ環境DNA検出手法の確立	石黒直哉（理学部化学科教授） 理学部化学科環境生命化学研究室	2021年度	越前市の小中学校の環境教育でも利用可能な簡便かつ迅速な環境DNA検出手法の確立を目指している。本年度は、アベサンショウウオを対象に、DNAの簡易抽出法の検討とモバイルPCR装置に適したPCR酵素の選定を行った。
宮城県 気仙沼市 ・南三陸町	展覧会「震災後10年のいま、これからの開催	水田美術館 土屋正臣（現代政策学部准教授） 現代政策学部土屋ゼミナール	2022年2月22日 ～3月11日	東日本大震災の記憶をテーマに写真や被災物などの資料を展示するとともに、リアス・アーク美術館館長山内氏の講演と土屋准教授との対談を開催した。また、展示作業や展示解説は学生が行い、大学教育の一環として位置づけた。

*2022年2月25日申告分まで掲載している。

※県名が付されていない地域は、埼玉県内の自治体である。